

# 数 学

注 意

- 1 問題は **1** から **4** までで、7 ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は 50 分で、終わりは午前 11 時 00 分です。
- 3 声を出して読むはいけません。
- 4 解答は全て解答用紙に明確に記入し、解答用紙だけを提出しなさい。
- 5 答えに根号が含まれるときは、根号を付けたまま、分母に根号を含まない形で表しなさい。また、根号の中は最も小さい整数にしなさい。
- 6 解答を直すときは、きれいに消してから、新しい解答を書きなさい。
- 7 受検番号を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。

1 次の各問に答えよ。

〔問1〕  $\frac{\sqrt{6}+3\sqrt{3}}{\sqrt{2}}+(\sqrt{3}-\sqrt{2})^2+\sqrt{\frac{3}{2}}$  を計算せよ。

〔問2〕 2次方程式  $(x+1)(2x-3)=(x-1)^2$  を解け。

〔問3〕 不等式  $12 < \sqrt{13n} < 14$  を満たす自然数  $n$  の個数を求めよ。

〔問4〕 右の図1のように、1, 2, 3, 4の数字が1つずつ

書かれた4枚のカードが入っている袋Aと、

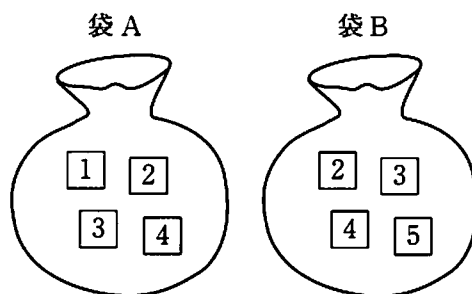
2, 3, 4, 5の数字が1つずつ書かれた4枚のカードが入っている袋Bがある。

2つの袋A, Bから同時にそれぞれ1枚のカードを取り出す。

このとき、取り出したカードに書かれた2つの数の和を3で割った余りが2となる確率を求めよ。

ただし、2つの袋A, Bそれぞれにおいて、どのカードが取り出されることも同様に確からしいものとする。

図1



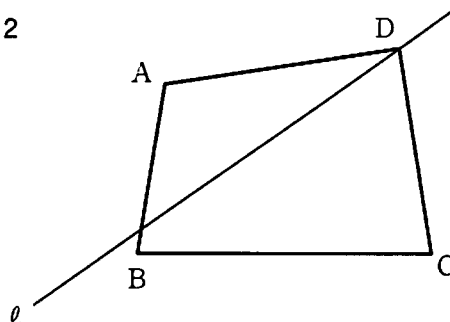
〔問5〕 右の図2の四角形 ABCD で、頂点 D を通る直線  $l$  を

折り目として1回折り返すと、頂点 A が辺 BC と重なった。

解答欄に示した図をもとにして、折り目となる直線  $l$  を定規とコンパスを用いて作図せよ。

ただし、作図に用いた線は消さないでおくこと。

図2



2 右の図で、点Oは原点、曲線fは関数  $y = ax^2$  ( $a > 0$ ) のグラフ、曲線gは関数  $y = -\frac{1}{4}x^2$  のグラフを表している。

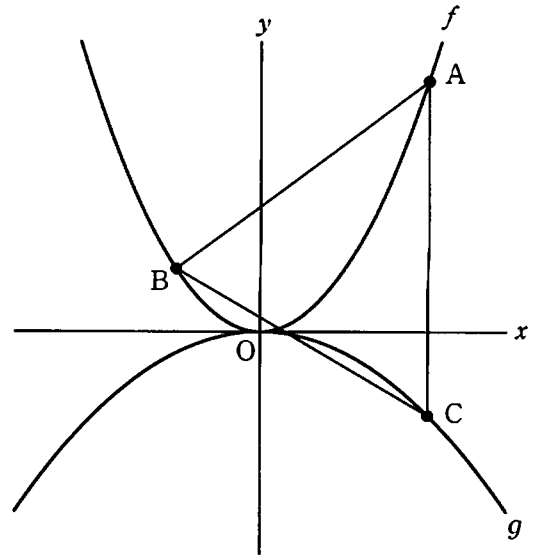
2点A, Bはともに曲線f上にあり、点Cは曲線g上にある。

点Aと点Cのx座標はともに  $2t$ 、点Bのx座標は  $-t$  である。

ただし、 $t > 0$  とする。

点Aと点B、点Bと点C、点Cと点Aをそれぞれ結ぶ。

次の各問に答えよ。



[問1]  $a = 1$ ,  $t = 1$  とする。

2点B, Cを通る直線の式を求めよ。

〔問 2〕  $\triangle ABC$  が  $\angle ABC = 90^\circ$  の直角二等辺三角形となるとき、 $t$  の値を求めよ。  
ただし、答えだけでなく、答えを求める過程が分かるように、途中の式や計算なども書け。

〔問 3〕  $t = 3$  とする。  
点  $A$  を通り傾き  $4$  の直線が、 $\triangle ABC$  の面積を  $2$  等分するとき、 $a$  の値を求めよ。

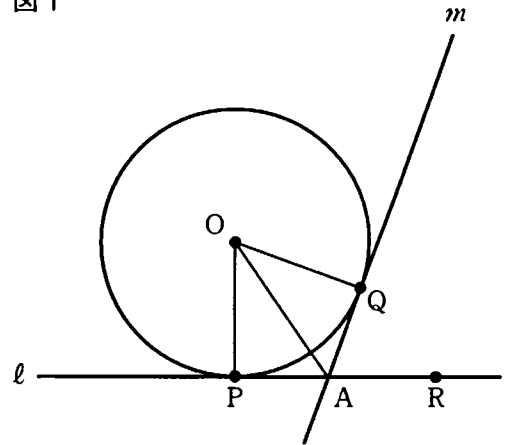
3 右の図1で、2つの直線  $l$ ,  $m$  は、点  $O$  を中心とする円にそれぞれ点  $P$ , 点  $Q$  で接し、点  $A$  で交わっている。

直線  $l$  上に点  $R$  を、点  $A$  に対して点  $P$  と反対側にとり、 $\angle QAR$  を  $45^\circ$  より大きく  $90^\circ$  より小さい角とする。

点  $O$  と点  $A$ , 点  $O$  と点  $P$ , 点  $O$  と点  $Q$  をそれぞれ結ぶ。

次の各問に答えよ。

図1

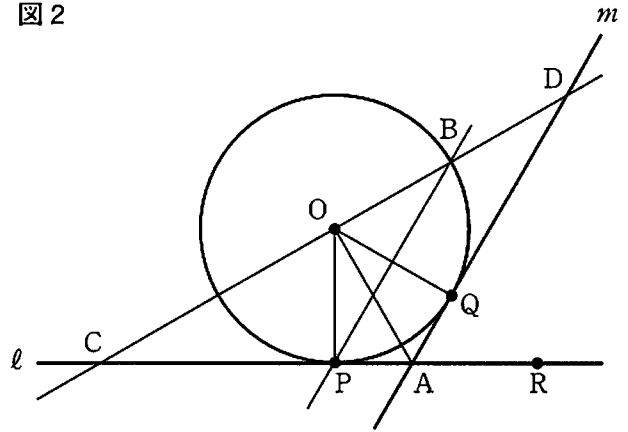


[問1]  $\angle QAR = 70^\circ$  のとき、 $\angle AOQ$  の大きさは何度か。

〔問2〕 右の図2は、図1において、  
 点Pを通り直線  $m$  に平行な直線と  
 円Oとの交点のうち、点Pと  
 異なる点をB、2点O、Bを通る  
 直線と2つの直線  $l$ 、 $m$ との交点を  
 それぞれC、Dとした場合を表して  
 いる。

PB = PC となるとき、  
 次の (1)、(2) に答えよ。

図2



(1)  $\triangle OPC \equiv \triangle OQD$  であることを証明せよ。

(2) 円Oの半径が3 cm のとき、 $\triangle OAC$ の面積は何  $\text{cm}^2$  か。

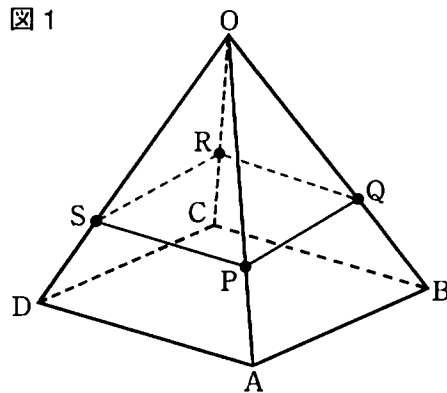
4 右の図1に示した立体  $O-ABCD$  は、  
 底面が1辺の長さ  $12\text{ cm}$  の正方形で、  
 $OA = OB = OC = OD = 12\sqrt{2}\text{ cm}$  の正四角すいである。

辺  $OA$ 、辺  $OB$ 、辺  $OC$ 、辺  $OD$  上に、それぞれ  
 点  $P$ 、点  $Q$ 、点  $R$ 、点  $S$  を、 $OP = OS$ 、 $OQ = OR$  と  
 なるようにとる。

点  $P$  と点  $Q$ 、点  $Q$  と点  $R$ 、点  $R$  と点  $S$ 、点  $S$  と点  $P$  を  
 それぞれ結ぶ。

次の各問に答えよ。

図1

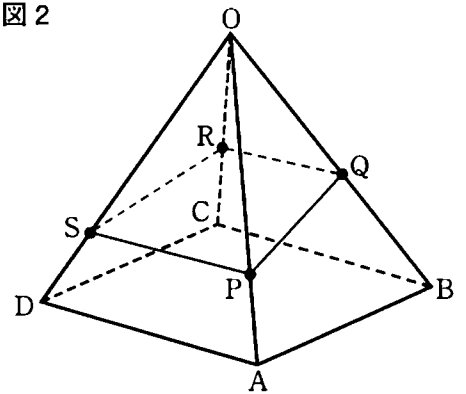


〔問1〕  $OP = OQ$  とする。

四角形  $PQRS$  の面積が四角形  $ABCD$  の面積の  $\frac{1}{2}$  倍となる時、線分  $OP$  の長さは何  $\text{cm}$  か。

[問2] 右の図2は、図1において、 $OQ = 6\sqrt{2}$  cm,  
 $\angle OQP = 90^\circ$ とした場合を表している。  
 四角形PQRSの面積は何  $\text{cm}^2$  か。  
 ただし、答えだけでなく、答えを求める  
 過程が分かるように途中の式や計算なども書け。

図2



[問3] 右の図3は、図1において、 $OP = 6\sqrt{2}$  cm,  
 $OP = OQ$ とした場合を表している。  
 線分PQの中点をM、線分PSの中点をNとし、  
 頂点Aと点M、頂点Aと点N、点Mと点Nを  
 それぞれ結ぶ。  
 立体A-PMNの体積は何  $\text{cm}^3$  か。

図3

